



湯沢市ビジネス支援センター ゆざわ-Biz

駅通り商店街にある湯沢市ビジネス支援センター“ゆざわ-Biz”は、市が運営する中小事業者のための無料の経営相談窓口です。ゆざわ-Bizでは、事業者の強みを見つけ出し、それに磨きをかけることで、売上げを伸ばす一つのきっかけにします。

☎56-7117



▲稲庭うどんの端材を使ったクラフトビール「INANIWA HAPPOUSHU-稲庭発泡酒」

ゆざわ-Bizでは、ESG経営の支援を行っています。ESG経営とは近年注目されている経営手段の一つで、環境や社会に配慮しながら、健全で持続可能な発展を目指す経営手法のことです。代表的な取組みとして、製造工程で出た廃棄されるものを有効活用し、付加価値をつけて別の新しい製品にアップグレードして生まれ変わらせるアップサイクルがあります。

「稲庭うどん小川」では、製造工程で出る長さ数センチの大量の「切れ端」の有効活用に頭を悩ませていました。ゆざわ-Bizではまず、「短いうどんは高齢者でも食べやすい」との視点から、高齢者福祉施設を紹介しました。切れ端は無償提供されることに

なり施設で調理し、入居者へ提供されとても好評とのこと。また、羽後町のビール醸造会社「羽後麦酒」の協力を得て、切れ端を副原料にした「発泡酒」の商品化も提案しました。完成した「INANIWA HAPPOUSHU-稲庭発泡酒」は、「アップサイクルなお土産品」として注目を浴び、初回製造分300本が2週間で完売。現在、同社では第2期の仕込みをしています。

アップサイクル商品の開発などは、事業者一人で考えていてもいいアイデアが思いつかないことが多くあります。ぜひ、ゆざわ-Bizをご利用ください。

広報ゆざわ Connect 読者プレゼント

コシとのだ越しの良さが特徴の稲庭うどんと旨味と香りを追求したオリジナル麺つゆの詰合せを、抽選で5人にプレゼント！

【提供】
株式会社 稲庭うどん小川
(☎43-2803)



▶**応募方法** 本ページのハガキを切り取り、クイズの答えとアンケートへの回答を記入してご応募ください。

※クイズに不正解のもの、アンケートの設問1～2への回答がないもの、住所・氏名の記載がないものは無効となりますのでご注意ください。

▶**応募期限** 令和5年11月30日(木)(当日消印有効)

※当選者の発表はプレゼントの発送をもって代えさせていただきます。

広報ゆざわ Connect 読者プレゼントクイズ

「第11回全国まるごとうどんエキスポ2023in秋田・湯沢」でグランプリに輝いた稲庭うどん。

グランプリ受賞は何回目？

(ヒント 本紙22ページ)

クイズの答え 回目

アンケート

設問1. 今号の広報ゆざわの読みやすさ・見やすさについてお聞かせください。

当てはまるもののにチェックを入れてください。

満足 普通 不満

※その理由や、特にどの記事が読みやすかった（読みづらかった）かをお聞かせください。

アンケート

設問2. 今号の広報ゆざわで「ためになった・興味を持った」などの記事をお聞かせください。

例) 〇〇ページの〇〇、info〇〇

・以下は「広報ゆざわへの投稿」や「市へのご意見・ご提言」など、自由にお使いください。電子メール (koho@city.yuzawa.lg.jp) でも受け付けています。